



災害対策用組立式トイレ

Quattro Toilet

クワトロトイレ®



“思いやりの心”活かせる防災に!



ニード仮設トイレシリーズ

組立手順 (セッティングマニュアル)

- 1** 梱包を解き、部品が揃っているか確認して下さい。



テント箱

本体箱



下部パネル

上部パネル

集合枡
接続パイプ

接続パイプ

小便器

延長ホース

ベース

- 2** 上・下部パネルを組みます。



※ツマが付いている方が、下部です。

- 3** ベースの脚を立てて下さい。



- 4** 集合枡をセットします。

横引設置型

直下マンホール型



アオリ止め



集合枡をベースホルダーにセット(四本脚の一本だけ太くなっています。ベースホルダーの大きな穴にセットして下さい。)



その後ゴムホルダーにセットして下さい。



付属の延長ホース(約5m)を差し込んでお使い下さい。

- 5** 下部パネルをベースに固定して下さい。



- 6** 上部パネルを乗せ固定して下さい。



※パネルは色を合わせて取付けて下さい。



裏面へ
つづく



災害対策用
組立式トイレ

Quattro Toilet

クワトロトイレ®

“思いやりの心”活かす防災に!



ニード仮設トイレシリーズ

組立手順 / 取扱注意事項

表面よりつづき

7 付属のテント組立書を参照し、テントを立てます。



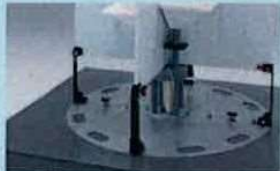
※テントパネル接続パイプを取り付けます。

8 小便器を集合桁にセットします。



各小便器は、両サイドのスライドレール上から降ろして使う高さ、高・中・低(パイプ無し集合桁 直置き)接続パイプを選んでセットして下さい。

マンホール直置時の横ズレ防止装置の使用方法



マンホール直置

横ズレ防止装置は
300φ 400φ 600φの
マンホールサイズに対応!



例)画像は600φの
マンホール使用時です。

マンホール直置時には、マンホールサイズに合わせたナット部にノブボルト2本を差し込み後ネジ(1cm位)込んで下さい。

⚠ 組立・設置・取扱いの際はつぎのことにご注意ください。

⚠ 設置場所について



水平な所に
組立・設置して
下さい。

⚠ 注意: トイレ本体には、風対策としてウエイト(重し)を用意してください。

⚠ 注意: このトイレは男性小用簡易トイレです。これ以外の用途には使用しないで下さい。

⚠ 注意・警告: 付属のテントを使用する場合は、別添のテント説明書に準拠して使用して下さい。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、
重傷を負う可能性があります。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、
人が障害を負う可能性及び、物的損害が発生する
可能性があります。

総発売元 **株式会社 ニード**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-29 虎ノ門産業ビル
TEL 03-3503-4850 FAX 03-3502-5236

製造元 **エムズジャパン株式会社**

〒433-8105 静岡県浜松市北区三方原町987-3F
TEL:053-438-0879/FAX:053-438-0824

クワトロタープ

セット内容

天幕 x 1 フレーム x 1 張り綱 x 4 ペグ x 12

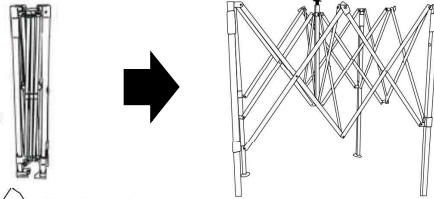
組立方法

注意

- ・設置及び収納は必ず3人以上で行ってください。
上記人数以下で行うと破損の原因となりますのでご注意ください。
- ・フレームに物を掛けたり、ぶら下がったりしないでください。
- ・撤収時は必ず天幕を外した状態で行ってください。天幕が破損する場合があります。
- ・悪天候時は速やかに撤収してください。
- ・組み立て時や収納時に指や手を挟まないように十分注意してください。
- ・本製品には、必要最低限の備品が付属されていますが、この装備であらゆる状況に対応できるものではありません。ペグ、ロープについてはいろいろな種類を準備し、設置場所の天候・地質地面の状況にあわせて、使い分けてください。

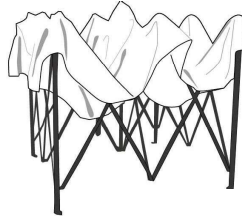
①

- 収納ケースから取り出します。
四隅の脚フレームを持ち、均等にゆっくりと半分くらいまで広げます。
* フレームとフレームが引っ掛からないよう注意してください。



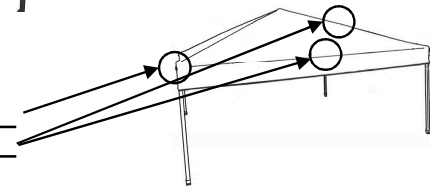
②

- 天幕を被せます。
天幕の角とフレームの角が合うように被せます。
* 天幕がフレームに引っ掛からないよう注意してください。無理に引くと生地が破損する恐れがあります。



③

- 四隅のフレームを上方へ押し上げ、ロックボタンに固定させてください。
天幕内側にあるベルクロ(マジックテープ)をフレームに取り付けてください。



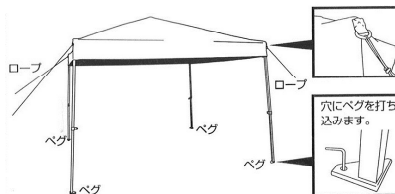
④

- 脚を伸ばします。脚を引くと穴が3箇所ありますので、ご希望の高さに合わせてください。
* 必ずロック(固定)出来ていることを確認してください。
* 高さ調整は必ず、1方向ずつ調整し、4本同じ高さになるようにしてください。



⑤

- 天幕(裾)をベルクロ(マジックテープ)で固定します。
フレームをペグで固定します(4箇所)
天幕の上部4隅をロープとペグで固定します。



収納方法

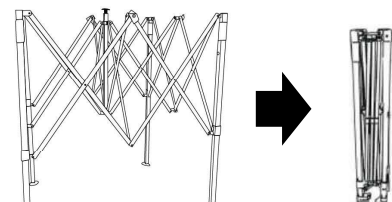
①

- フレームに取り付けているベルクロを外します。
ロープ&ペグを取り外します。
脚のフレームのロック(固定)を解除し、タープの高さを低くします。



②

- 四隅フレームのロックを解除し、フレーム中央に寄せながら下方へ下げます。
この状態で天幕を取り外します。



③

- フレームを中央に寄せます。
このとき、四方向から均等に寄せるようにしてください。
天幕を畳み、フレームと天幕を収納ケースに収納します。



クワトロタープ 取扱説明書

この取扱説明書は、安全にお使いいただくために必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
この説明書をいつでも使用できるように大切に保管してください。

組立・使用上の注意及び禁止事項

！ 禁止！	この警告を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、人が死亡、又は重傷を負う事故を想定される内容を評しています。
	<ul style="list-style-type: none">・テント内での火気の使用は、大変危険です。生命を脅かす恐れがありますので絶対におやめください。・火器を側に置いたり、火気に近づけないでください。火災の恐れがあります。・テントは縫製品であることをご理解いただき、強風、豪雨、落雷等の異常気象の際は危険ですので、タープのご使用はお避けください。・川原の中洲、崖下、砂浜、海岸等の増水や落石、急な天候の変化が予想される場所・状況での設営はしないでください。
！ 注意！	この注意を無視して誤った組み立てや使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を評しています。

- ・必ず部品及び手順を確認してください。
- ・設営は3人以上で行ってください。無理な設営はポールの破損や本体の破れの原因となります。
- ・設営は安全な場所で水はけの良い平坦地で設営してください。
- ・設営には周囲(特にお子様)の安全に注意してください。
- ・設営の際はグローブを着用してください。
- ・風が強い時は設営しないでください。本体が飛ばされ思わぬ事故や破損の原因となります。
- ・石や枝等、テントを傷つける恐れのあるものは予め取り除き、整地してから設営してください。
- ・テントはペグ、ロープで確実に地面に固定してください。
- ・場所によっては付属品のペグが使用できない場合があります。あらかじめ現地の地面の状態を確認しておいてください。
- ・ペグ、ロープ、ハンマー等を使う場合、ケガに注意してください。
- ・備品について、種類と数量を確認し不足分は補充しましょう。また、必ず予備を用意してください。
- ・生地自体は、撥水加工をしていますが、縫製品ですので完全ではありません。また、撥水性は永久的なものではありません。雨漏りに注意してください。
- ・雨天時は生地の水溜りに注意してください。また、急な雨には十分ご注意ください。(特に豪雨など)
- ・テントから長時間はなれる場合は必ず撤収してください。急な天候の変化や突風などによりテントが飛ばされて思わぬ事故の原因になります。
- ・テント周辺の張り綱、ペグ等に引っかからないように注意してください。(特に夜間)

収納・管理の注意

- ・テントをたたむ時は、内部をよく掃除し、中の空気をよく出してたたんでください。
 - ・テント生地は撥水加工をしていますが縫製品ですので、完全ではありません。雨漏り等に十分注意し、防水スプレーなどでお手入れを心掛けてください。
 - ・張り綱、ペグなどの付属品を必ず確認し、不足品は次回の為に補充するようにしてください。
 - ・天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による破損に対する補償などはいたしかねます。
 - ・本製品及び梱包箱を破棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願い致します。
- * 商品の使用は予告なく変更することがあります。